

## 【重点分野-3】 連合本部外国人労働者向け集中労働相談ホットライン実施報告

外国人労働者を対象とした集中労働相談ホットラインを下記の通り実施した。取り組みにあたっては、専門家や関係団体、行政窓口（外国人在留支援センター（F R E S C）、外国人技能実習機構（O T I T）、J L E F）との連携体制を整え、外国人労働者からの労働相談の問題解決に向けたアドバイスを行った。主な内容は以下の通り。

- I. 実施日時：2022年6月28日（火）～29日（水） 10～16時
- II. タイトル：連合本部集中労働相談ホットライン  
～外国人労働者のみなさん！仕事で困っていたら、連絡ください～
- III. 対応言語：日本語、英語、ベトナム語、ミャンマー語
- IV. 対応方法：Facebook メッセージャー、メール
- V. 相談対応：連合本部（9名）、弁護士（3名）、ベトナム語通訳者（2名）、ミャンマー語通訳者（3名）
- VI. 協力組織：UAゼンセン、JAM、JLEF
- VII. 全体の特徴：
  1. 相談件数は2日間で40件

国籍	Facebook	メール	合計
ミャンマー	17		17
ベトナム	14		14
スリランカ	2		2
フィリピン	1	1	2
バングラデシュ	1		1
パキスタン	1		1
ネパール	1		1
ベニン	1		1
不明（英語対応）	1		1
	39件	1件	40件

## 2. 法令遵守による労働環境の整備と信頼できる相談窓口の周知が課題

寄せられた相談からは、使用者側の対応に不安や疑問を抱きながら働き続ける外国人労働者の姿があらわとなった。新型コロナウイルスに収束傾向がみられる中、コロナ禍以前と同様の外国人労働者の受け入れも想定される。

外国人労働者が安心して働き続けるためには、法令遵守による適切な労働環境の整備はもとより、トラブルに備えた信頼できる相談窓口の周知徹底も必要となる。相談により不当な扱いを受けない体制を構築するためにも、各種団体が連携し、慎重かつ丁寧に対応を進めていくことが求められる。

## 3. 主な相談内容

【差別等（ハラスメント・嫌がらせ）】

○会社は不法滞在労働者を低賃金でたくさん雇っている。監理団体に相談したが解決

できず、社長からはハラスメントを受けるようになった。(技能実習生・女性・ベトナム／北海道)

- いじめ・パワハラを受けている。先日暴力を振るわれそうにもなったし、ほぼ毎日けがをしている。携帯で証拠を撮ろうとしているが、工作中なので難しい。(技能実習・男性・ミャンマー)

#### 【労働時間】

- 4年働いているが有休がもらえない。必要書類を提示し監督署に相談したが裁判を進められた。外国人だからそのような扱いをされていると感じる。(男性・バングラデシュ／埼玉県)
- 技能実習生として2年8ヶ月、年237～260時間働いているが、年次有給休暇を取らせてもらえない。会社は契約期間終了後には取らせるというが、契約終了後だと在留資格もないし、おかしいのではないか。現在組合にも相談していて、組合と会社で話し合っている。(技能実習・女性・ミャンマー／愛知県)
- 労働契約上の労働時間は8時～17時ですが、朝6時20分には事務所に着き、そこから現場まで1時間半移動し、7時30分から仕事開始。午後は17時半に現場終了し、家に着くのは19時半です。移動時間が長く、残業代も払ってくれません。会社と監理団体には相談しましたが無視されています。(技能実習・建設業・男性・ミャンマー)

#### 【賃金関係】

- 2018年に建設会社に勤務していたが、当時の約1か月分の未払い賃金を請求したいが可能か。(男性・建設業・スリランカ)
- 1日8時間30分の労働、月～土曜日の週6日。しかし、毎日の30分、土曜日の勤務時間が残業扱いとなっておらず、割増手当もない。また、毎年有給休暇が10日発生しているはずだが、有給休暇を取らせてもらえない。監督署に相談し、違法性も認められているのだからどうしたらよいのか。(男性・スリランカ／神奈川県)
- 既に帰国してしまったが、留学生として大阪に在住していた。2022年1月～3月のアルバイト代が未払になっており、後で送金すると店長から言われ、念書までもらったのだが未だに返事もなく、電話しても無視される。来日してでも払ってほしい。(留学生(当時)・男性・飲食店、宿泊業・ベトナム)

#### 【安全衛生】

- 仕事中に怪我をして1週間就業不能となった。その間の給料は「仕事をしていないからでない」と会社、監理団体ともに言われた。会社は病院に連れて行ってくれたが、仕事中の怪我ではなく、私生活で怪我をしたと言うように言われた。(技能実習生・男性・ベトナム／神奈川県)
- 技能実習生でとび職として先月から働き始めた。仕事紹介PVでは、高所作業中に安全帯をつけている映像が紹介されていたが、実際には、皆つけていないし、つけようとする止められるような状況だ。先輩が落ちてけがをしたりもしているので、自分としてはつけたいがどうしたらよいか。(技能実習生・男性・20代・ミャンマー／埼玉県)

以上